

# アラブ・イスラエル 紛争地図

マーティン・ギルバート【著】 小林和香子【監訳】

今井 静／今野泰三／近藤重人／松山健二／

村山なほみ／吉岡明子【訳】

中島 勇（日本語版まえがき）

B5判／上製／208頁

●本体価格 8,800円(+税)

ISBN 978-4-7503-4196-5

古代オリエントの時代から21世紀はじめまで、約3000年間にわたるアラブとイスラエルの紛争の歴史を187枚の地図と詳細な解説で読み解く。  
それぞれの戦争・紛争とその犠牲に関するものから停戦合意のプロセスなど解決に向けた提案や交渉まで、平和への道のりの困難さと同時に紛争解決への希望を示した貴重な資料、待望の邦訳刊行！



## ■ 内容構成

### 第1部 紛争への序章

- 1 アラブの征服以前のパレスチナのユダヤ人 紀元前1000年—636年
- 2 パレスチナのユダヤ人 636年—1880年
- 3 パレスチナにおけるユダヤ人の入植 1880年—1914年
- 4 トルコ統治下におけるアラブ・ユダヤ紛争 1882年—1914年
- 5 アラブに対するイギリスの約束 1915年
- 6 協商国によるパレスチナに関する計画 1916年5月
- 7 イギリスとアラブ人 1917年—1971年

### 第2部 ユダヤ人の民族的郷土

- 8 イギリスとユダヤ人の民族的郷土：公約と境界線の変化 1917年—1923年
- 9 パレスチナについてのシオニストの計画 1912年2月
- 10 1920年のアラブ・ユダヤ紛争
- 11 1921年のアラブ・ユダヤ紛争
- 12 ジャズリール渓谷のユダヤ人入植地 1921年—1925年
- 13 1929年の反ユダヤ暴動
- 14 ヨーロッパの反セム主義 1917年—1933年
- 15 迫害からのユダヤ人の避難 1933年—1941年
- 16 パレスチナにおけるユダヤ人口優勢に対するアラブ人の恐れ 1920年—1939年
- 17 パレスチナにおける道路と暴動 1921年—1947年
- 18 1936年アラブ人暴動：最初の1カ月
- 19 1936年アラブ人暴動：2カ月目
- 20 1936年アラブ人暴動：3カ月目
- 21 1936年アラブ人暴動：最終段階
- 22 ピール委員会による分割案 1937年7月
- 23 提案されたユダヤ人国家：領土の比較
- 24 アラブ・ユダヤ紛争 1937年
- 25 アラブ・ユダヤ紛争 1938年5月—7月
- 26 ユダヤ人による分割案 1938年
- 27 イギリスによる分割案 1938年
- 28 ヨーロッパにおけるユダヤ人 1937年—1941年
- 29 「セント・ルイス号」の旅 1939年5月—6月 ユダヤ人避難所を求めて
- 30 安全を求めて 1933年—1945年
- 31 ユダヤ人入植地と移民 1931年—1942年
- 32 イギリスによるユダヤ人土地購入の制限 1940年
- 33 ユダヤ人の迫害 1941年—1945年
- 34 アラブ世界 1945年—1962年
- 35 ユダヤ機関の分割案 1946年8月
- 36 國連分割案 1947年

### 第3部 紛争の激化

- 37 國連分割案に対する即座の反応 1947年11月30日—12月11日
- 38 アラブ人の攻撃とそれに対するユダヤ人の反応 1947年12月12日—23日
- 39 アラブ人の攻撃とそれに対するユダヤ人の反応 1947年12月24日—31日
- 40 イスラエル：独立への前哨戦 1948年1月
- 41 イスラエル：独立への前哨戦 1948年2月
- 42 イスラエル：独立への前哨戦 1948年3月
- 43 エルサレムへの道の攻防 1948年4月1日—5月14日
- 44 イスラエル：独立への前哨戦 1948年4月1日—5月14日
- 45 アラブ諸国によるイスラエルへの侵攻 1948年5月15日

### 第4部 イスラエル国家

- 46 イスラエル独立戦争 1948年—1949年
- 47 アラブ難民 1948年
- 48 アラブ地域からイスラエルへ向かうユダヤ人難民 1948年5月—1972年5月
- 49 ヨーロッパからのユダヤ人難民と移民 1948年5月15日—1970年12月31日
- 50 イスラエル国家の境界 1949年—1967年
- 51 エルサレム：分断された町 1948年—1967年
- 52 イスラエルの不安感 1949年—1967年
- 53 イスラエル中部とヨルダンとの境界 1949年—1967年
- 54 アラブ難民 1949年—1967年
- 55 イスラエル北部のアラブ人
- 56 イスラエル北部とゴラン高原 1949年—1967年
- 57 イスラエル：ナハル入植地 1951年—1967年
- 58 イスラエルへのテロ襲撃 1951年—1956年
- 59 イスラエルのテロへの反撃 1951年—1966年
- 60 アラブ世界におけるバランス・オブ・パワーの推移 1953年—1973年

- 61 シナイ作戦 1956年10月—11月
- 62 イスラエルのシナイ半島からの撤退 1957年3月
- 63 イスラエル人入植地に対するシリアの活動 1966年2月—10月
- 64 イスラエル人入植地に対するシリアの活動 1967年1月—4月
- 65 中東危機 1967年5月14日—24日
- 66 中東危機 1967年5月25日—30日
- 67 中東危機 1967年5月31日—6月5日
- 68 イスラエルによる征服 1967年
- 69 イスラエルによるゴラン高原征服 1967年6月

### 第5部 六日戦争(第三次中東戦争)後

- 70 ゴラン高原 1967年—1973年
- 71 ガザ回廊：テロの基地 1967年—1972年
- 72 イスラエルに対するテロリスト活動 1967年6月—1968年12月
- 73 イスラエルの治安対策とヨルダン渓谷 1967年—1970年
- 74 イスラエル軍政下の西岸 1967年—
- 75 レバノン：テロ基地 1968年—1973年
- 76 ヨルダン：テロ基地 1968年—1971年
- 77 消耗戦争 1969年—1970年
- 78 イスラエル内のテロリズム：実例 1969年—1972年
- 79 イスラエル外のパレスチナ・テロリズム 1969年—1972年
- 80 シリア：テロ基地 1971年—1973年
- 81 テロリスト基地に対するイスラエルの襲撃 1972年9月—10月
- 82 中東へのソビエトの兵器供給 1970年1月—1973年9月

### 第6部 ヨム・キプール戦争(第四次中東戦争)

- 83 戦争の準備 1972年—1973年
- 84 イスラエル外のパレスチナ・テロリズム 1973年
- 85 ヨーロッパのアラブ石油への依存 1973年1月—6月
- 86 アラブ石油の圧力 1973年9月—11月
- 87 1973年10月6日朝の戦力バランス
- 88 10月戦争 1973年10月6日—24日
- 89 戦時のイスラエル 1973年10月6日—24日
- 90 イスラエル北部と戦争 1973年10月6日—24日
- 91 シリアのユダヤ人 1936年—1975年
- 92 中東への兵器供給：スカッド
- 93 1973年10月24日停戦時点でのエジプト戦線
- 94 1973年10月24日停戦時点でのシリア戦線
- 95 イスラエルとエジプトの撤退案 1973年11月
- 96 イスラエルとシリアの撤退合意 1974年5月31日
- 97 アラブ—イスラエル紛争：目的と意見 1973年11月—1974年3月
- 98 第二次シナイ合意 1975年9月1日
- 99 イスラエル国内におけるテロ 1974年
- 100 イスラエル国内におけるテロ 1975年
- 101 中東への軍事供給 1973年—1975年
- 102 中東諸国とのアラブ軍備への貢献 1974年—1975年
- 103 シオニズムを非難している国々 1975年11月10日
- 104 シオニズムを非難することを拒否した国々 1975年11月10日
- 105 パレスチナ・アラブ難民への世界からの支援 1950年—1974年

### 第7部 キャンプ・デービッドとその後

- 106 イスラエルとシナイ半島 1975年—1978年
- 107 イスラエル、PLOとレバノン 1976年—1978年
- 108 エジプト・イスラエル合意への道 1973年—1978年
- 109 キャンプ・デービッド、西岸とガザ回廊
- 110 キャンプ・デービッドとシナイ半島 1978年9月
- 111 アラブ世界とキャンプ・デービッド合意
- 112 イスラム原理主義 1979年以降
- 113 レバノンにおける軍事力バランス 1981年
- 114 テロ攻撃により死傷した民間人 1980年1月—1982年10月
- 115 イスラエル軍のシナイ半島からの撤退 1979年—1982年
- 116 ガザ回廊 1967年—1983年
- 117 ジュデアのイスラエル人入植地 1967年—1983年
- 118 西岸：面積比較
- 119 サマリアのイスラエル人入植地 1967年—1983年
- 120 ゴラン高原 1967年—1983年
- 121 イスラエルと取引する企業に対するアラブ・ボイコット
- 122 中東諸国の兵器購入国 1984年—1988年

- 123 中東諸国への兵器供給国 1984年—1988年の売却総額  
 124 レバノン戦争 1982年6月6日—1982年8月21日  
 125 サabra・シャティーラ 1982年9月16日—17日  
 126 イスラエルのアワリへの撤退 1983年9月3日  
 127 イスラエルとレバノン 1985年—1991年  
 128 イスラエルとアフリカ 1967年—1991年  
 129 西岸 1967年—1991年  
 130 インティファーダ 1987年—1991年  
 131 1989年までのパレスチナ難民  
 132 イスラエル：空からの脅威と湾岸戦争  
 133 ユダヤ人の移住とソ連のユダヤ人 1989年—1991年  
 134 西岸とユダヤ人の移住 1990年—1991年  
 135 アロン計画とユダヤ人入植地 1970年—1990年  
 136 イスラエルの人口 1991年  
 137 1967年以降のエルサレム  
 138 インティファーダの継続 1991年2月28日—3月12日  
 139 ジェームズ・ベイカーの最初の訪問 1991年3月8日—14日  
 140 インティファーダ 1992年2月  
 141 中東和平交渉 1991年10月—1992年5月  
 142 和平プロセスの復活 1992年6月—8月  
 143 インティファーダの激化 1992年11月1日—12月17日  
 144 1992年12月の国外追放とその後  
 145 「平和の飛び地」：ベイリー地図 1993年2月1日  
 146 ウォーレン・クリストファーの最初の旅程 1993年2月19日—23日  
 147 和平とテロ 1993年9月—1995年4月  
 148 カイロ合意 1994年5月4日  
 149 クリントン大統領の中東旅程 1994年10月26日—28日  
 150 イスラエルとヨルダン間の和平合意 1994年10月26日  
 151 オスロ：イスラエル・パレスチナ暫定合意  
 152 イスラエル人に対する標的殺害 2000年9月—2001年12月  
 153 自爆攻撃 2001年  
 154 標的暗殺 2001年  
 155 最終合意交渉 2000年—2001年
- 156 分離バリヤー 2002年に開始  
 157 イスラエル高等裁判所と壁  
 158 イスラエル分離バリヤー：北部  
 159 イスラエル分離バリヤー：南部  
 160 西岸のイスラエル人入植拠点：エルサレムより北  
 161 西岸のイスラエル人入植拠点：エルサレムより南  
 162 自爆攻撃 2002年  
 163 イスラエル人の標的殺害 2002年  
 164 パレスチナ人の標的暗殺 2002年  
 165 イスラエル人の標的殺害 2003年  
 166 自爆攻撃 2003年—2004年  
 167 パレスチナ人の標的暗殺 2003年  
 168 2004年9月の16日間：(1)  
 169 2004年9月の16日間：(2)  
 170 撤去されるガザ地区の入植地  
 171 48時間のテロ 2004年10月6日—7日  
 172 新イスラエル基金：アラブ人の村でのプロジェクト  
 173 協力への道：「COPE」プロジェクト  
 174 ベレス平和センター 1996年から  
 175 ベレス平和センター：イスラエル・パレスチナ協同事業の道 2004年  
 176 ベレス平和センター：ヨーロッパでのプロジェクト 2004年1月—6月  
 177 ベレス平和センター：ヨーロッパでのプロジェクト 2004年7月—12月  
 178 ベレス平和センターとエルサレム地域  
 179 意見劇：アラブ・イスラエル共同事業  
 180 サマリアでのパレスチナ人とイスラエル人の存在  
 181 ジュデアでのパレスチナ人とイスラエル人の存在  
 182 エルサレムと死海地域でのパレスチナ人とイスラエル人の存在  
 183 エルサレム：パレスチナ人区画とイスラエル人区画  
 184 工業団地と新時代  
 185 アラファトの死と和平プロセス  
 186 領土交渉：和解の提案 2005年1月  
 187 合意への模索 2005年2月—4月

## 第八版への序文

私はこのアトラスで、世紀の変わり目から現在までのアラブ・ユダヤ紛争の歴史を辿った。私はこの紛争の激しさや苦さや、紛争が引き起こした出来事の種類や、それに関与した人々の視点を見せようとした。

このアトラスにある地図の大半は戦争、紛争そして暴力を描いている。それらは巻き込まれた全ての人々、ユダヤ人とアラブ人、兵士と民間人、大人と子ども、にひどい苦痛をもたらした。

しかし、いくつかの地図は提案や合意された境界や、停戦合意の署名、交渉を通じて紛争を終結しようとした試みも見せている。どの地図も平和がどのようにもたらされるかを示すことはできないが、どれも平和がどれだけ必要かを示している。

この10年の出来事により、紛争の起源や初期に辿った道が民衆の意識の中から薄れている。しかし私は、このアトラスが、全体的に見ることで、長い年月を辿った紛争をはっきりさせる手助けになることを望んでいる。

このアトラスの初版が1973年の10月戦争直後に出版されてから30年が経過した。それから二つのパレスチナ人による蜂起、すなわち二つのインティファーダはそれまでの国家戦争に取って代わるアラブ・イスラエル紛争の新たな現実となった。しかし、新しい32枚の地図のいくつかが示すように、21世紀に向けて、平和の模索とイスラエル人とパレスチナ人の協力やパートナーシップの道づくりは活発であり、紛争の円満かつ公正な解決への希望も生き続けている。

2005年4月14日  
 マーティン・ギルバート

